

アンケート自由意見

【質問3】 質問2のような課題について改善を図っていくためにはどのような取組や工夫が必要であると思いますか？

- ・区役所側の説明が長くなるのも理解出来るが限られた時間のなかで総花的にならないようポイントを絞った説明でよいのではと思う。しかしこの3年間で大分改善されたように感じています。
- ・区運営方針をわかりやすく説明するための会議資料の工夫
- ・意見要望等については、実現化するにはどうすればよいか部会や区（主管原課）で検討をすすめて欲しいと感じます。
- ・仕事をしており、また、地域行事の取組や会議も多くあり、送付頂いた資料が多すぎ、全てを理解するのは難しい状況です。
- ・自分が携わっていない部の資料の読み込みは難しいので、簡潔に記載していただきたい。
- ・各部会の話し合いの時間がしっかりとれば良い。全体会議では部会の代表者の意見共有の場であって良いと思います。
- ・区政会議の委員になって3年になるが取り組んでおられる事業・活動の内容がこの間、将来ビジョンから運営方針（予算配分も含め）への落とし込みも整理され、よくわかるように改善された。
- ・自由討議の時間の設定があればよいと思う。
- ・行事や会議に積極的に参加すること。
- ・予算や運営に採用となると時期の問題がある（開催時期の検討）
- ・もう少し議題を少なくする。
- ・資料の構成はわかりやすいですが字の大きさを大きくしてほしいです。意見票や質問票をもっと活用していただきたいです。
- ・私自身の勉強不足でありましたが、区運営方針をわかりやすく説明するための会議資料の工夫をお願いしたい。
- ・各部会開催の前に各部会の経営課題と取組みについて事前にわかりやすくまとめた資料を配布し、各委員から意見票・質問票を事前に提出し、部会で発表する方が回答側も対応しやすいのではないか。
- ・全体会議は年1・2回で良いと思いますが少人数で行う部会は回数を増やしていろいろ話し合った方がいろんな意見が出ると思うし話もしやすいのではないかと思う。
- ・資料の説明時資料が多いため探すのに時間がかかる

【質問5】 質問4の適切なフィードバックが行われていると感じるかの理由

- ・区政会議での意見が実際に反映されているのを実体験している。
- ・要望において遠からず答えていただいていると思う。
- ・フィードバックがどのように行われているかよくわからない。

- ・フィードバックは行われているが適切かどうかまではわからない。案件によっては事後すぐにフィードバックすべき事もあるように思う。
- ・前回と次回の会議資料でしっかり表記されていると思います。
- ・意見に対して一定の検討がされているから
- ・その都度答えが出ていると思います。
- ・委員が質問したことにに関してその時か次の時には対処されていると思います。
- ・対応の状況を会議資料で明示されている。
- ・資料がテーマごとに詳しく説明されている。
- ・概ねフィードバックが行われていると思いますが時ににごされている感じをうけることがあります。
- ・資料の外部評価意見への対応方針の中で丁寧に箇条書きに整理していただいている。対応方針のなかには意見に対し回答しなくてはならない立場はわかるが少しそつが無い回答になっているように感じる。
- ・区の回答にやや柔軟性にかける部分や出来ない理由を委員が理解するよう求められる場面が多いように思うため。

【質問6】 その他ご意見

- ・やっぱりアンケート結果はパーセントのみではなく具体的な数字が欲しいと思います。
- ・区民のひとりとして積極的に協力させていただきたいと感じました。
- ・いつも大変勉強になります。多くの職員の皆さまはじめ委員の皆さまがよりよい鶴見区をめざしてご尽力いただいている場面に接し、大変敬服いたしております。今後ともよろしくお願いたします。
- ・真剣で真面目な議論が必要と思う。
- ・資料なしで鶴見区の今後についてのなどのタイトルで自由に委員が討議する全体会を設けてほしい。区役所側が手持ち資料を見ながら答弁してほしい。